

# 算数 ステップ9 到達度テスト

クラス

名前

点/100

[1] つぎの、わり算を計算しなさい。  
(4点×10問)

①  $4 \div 4 =$

②  $9 \div 9 =$

③  $56 \div 8 =$

④  $52 \div 2 =$

⑤  $420 \div 7 =$

⑥  $800 \div 8 =$

⑦  $1600 \div 4 =$

⑧  $4800 \div 8 =$

⑨  $6400 \div 8 =$

⑩  $3000 \div 5 =$

[2] つぎの、ひっ算をしなさい。  
(4点×10問)

① 
$$\begin{array}{r} 21 \\ \times 2 \\ \hline \end{array}$$

② 
$$\begin{array}{r} 32 \\ \times 4 \\ \hline \end{array}$$

③ 
$$\begin{array}{r} 45 \\ \times 5 \\ \hline \end{array}$$

④ 
$$\begin{array}{r} 256 \\ \times 7 \\ \hline \end{array}$$

⑤ 
$$\begin{array}{r} 347 \\ + 629 \\ \hline \end{array}$$

⑥ 
$$\begin{array}{r} 2948 \\ + 6172 \\ \hline \end{array}$$

⑦ 
$$\begin{array}{r} 8925 \\ - 4736 \\ \hline \end{array}$$

⑧ 
$$\begin{array}{r} 15243 \\ - 3627 \\ \hline \end{array}$$

⑨ 
$$\begin{array}{r} 96485 \\ - 73274 \\ \hline \end{array}$$

⑩ 
$$\begin{array}{r} 40003 \\ - 25196 \\ \hline \end{array}$$

[3] 72人の子どもを9つのグループに分けます。

1つのグループは何人になりますか。

(式2点・計算2点・単位1点)

(しき)

(こたえ)

[4] けんじくんは、53本のぼう<sup>はこ</sup>運びたいと思います。1回で4ほんずつ運びとうすれば、全部で何回かかって運べますか。

(式2点・計算2点・単位1点)

(しき)

(こたえ)

[5] みちこさんは、1万円さつを2まい千円さつを4まい、百円玉を3まい持っています。

5670円のおもちゃを買ったら、お金は何円残りますか。

(式2点・計算2点・単位1点)

(しき)

(こたえ)

[6] 1ふくろに340こ入ったピーナッツが120円で売っています。

6ふくろ買ったら合計何個になりますか。

(式2点・計算2点・単位1点)

(しき)

(こたえ)

# 国語ステップ9 到達度テスト

クラス	
名前	
点	100

□ つぎの 文しよを よんで あとの もんだいにこたえなさい。(56点)

虫のなかには、わたくしたちのともだちになるようなものもいれば、かやはえのようにわるいものもいます。

しかし、とてもやくに立つ虫がいます。

みつをつくるみつばち、きぬをつくるかいこは、やくに

たつ虫のよこづななどもいえるでしょう。

みつをつくる虫

おにわの草花にたくさんみつばちがきています。

一つの花にもぐりこんでいたかと思つと、こんど

はとなりの花にもぐつていきます。

これは、花のそこにある、あまいみつをすいとつているのです。

けれども、自分でたべてしまうのではなひのです。

しばらくためておいてすにとびかえり、はきだして、

また、あたらしい花にとんでいきます。

みつばちはよくはたらきますが、これらは、はたらき

ばちというみぶんのものです。すのなかには、女王さ

まが一ぴきと、王さまが何びきかいますが、花から

みつをあつめることはしません。

はたらきばちはほんとうは、女王さまとおなじから

だになれるはずだったので、こどものとき、食べ物

をじゅうぶんにもらえなかつたために、そだちかたが

わるく小さくなつてしまつたのです。そして、花か

ら花へとはたらいてばかりいます。かわいそうですね。

また、みつばちはとてもりこうもので、みちやほう

かくをよくおほえていて、どんなに遠くへ行つても、

自分のすのあるところをわすれないでかえつてきます。

でんしよばとみたいですね。

そして、花のなかの、みつのいちばんこいときに、

そのはなにとんでくるほどりこうだそうです。

みつばちをかつている人は、ときどき、すばしを

あけて、みつをとりだします。

(一)「やくにたつ虫のよこづな」を2つかきなさい。(各5・10点)

( ) ( )

(二)みつばちは花にもぐりこんで何をしていますか。(8点)

( ) ( )

(三)すいとつたみつは どうしますか。正しいものに○をつけなさい。(4点)

- ア じぶんでたべる
- イ 少したまつたらすにかえつてはきだす
- ウ ひみつのばしよにかくす

(四)はたらきばちのほかにどんなみぶんのみつばちがいますか。2つかきなさい。(各5・10点)

( ) ( ) ( )

(五)「みつばちはとてもりこうもの」です。(各8・16点)

①どんなにとおくにいつてもすにかえつてきます。なにをおほえているのですか。

( ) ( ) ( )

②はなのみつがどうなつたときにとんできますか。

( ) ( ) ( )

(六)みつばちはどんなふうになのやくにたつていますか。(8点)

( ) ( ) ( )

□ つぎの 文しよを よんで あとの もんだいに答  
えなさい。

① わたしたちの手は、朝おきてから夜ねるまで、さまざま  
な仕事をしています。ゆつくり休んでいるときがない  
くらいです。手は、いったいどんな仕事をしているので  
しょう。

② 顔をあらうときは、手で水をすくいます。ごはんを食  
べるときは、茶わんやはしを持ちます。このすくう、持  
つというのは、手の仕事です。

③ 自転車にのるときは、ハンドルをにぎります。鉄ほう  
で遊ぶときにも、鉄ほうをしつかりにぎります。手は、  
にぎるといふ仕事もしています。

④ えんぴつをもって字を書くとき、反たいの手は、どう  
しているでしょう。ノートや紙がうごかないように、お  
さえていますね。手はおさえるといふ仕事もしています。

( ) この文しよは何について書いてあるのでしょう  
か。次の □ の中であてはまることばを入れなさい。  
(各3・6点)

□ の □ について

( ) この文しよの ①～④ のそれぞれのだん落のよう  
てんを書きなさい。(各3・12点)

①      ③      ②      ①  
┌───┐    ┌───┐    ┌───┐    ┌───┐  
└───┘    └───┘    └───┘    └───┘

(三) この文しよの中心になるのは、①～④のどれで  
すか。(4点)

( )  
( )

□ つぎの文に句読点をうちなさい。(各3・9点)

- (1) ほくの ねえさんは とても やさしい 人です  
(2) きょうは 何の 勉強を しよう かな  
(3) 百点を とった ごほうびに くつを 買って も  
らいました

四 つぎの文しよの中に、「」をつけるところがいくつ  
かあります。ぜんぶでいくつありますか。文しよの中に、  
「」をつけ、( ) にその数を書きなさい。(3点)

きょう 学校で 先生によばれました。

山田君 ちよつと職員室に 来なさい。

何かなと思つて 行つてみると、きのう 迷い子の子を  
家まで おくつてあげたことでした。

とてもいいことをしたね とほめられました。

□  
□

五 ・と・をむすんで ことばを つくりなさい。

(各2・12点)

1 野 ・ 原 ・  
2 凶 ・ 右 ・  
3 教 ・ 北 ・  
4 南 ・ 工 ・  
5 左 ・ 室 ・